

会報 シルバー

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088
ホームページアドレス <http://webc.sjc.ne.jp/odate/>



11月末現在会員数
 男性 369人
 女性 124人
 計 493人
 (前年度会員数)
 男性 368人
 女性 132人
 計 500人

本年もよろしく
お願い申し上げます

事務局職員一同

監	監	監	理	理	理	理	理	理	理	常務理事	副会長	副会長	会長
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	岩間	木越	浅利
畠山	和田	千葉	兜森	佐藤	安田	山本	鳴海	伊藤	菅原	菅原	久惠子	勇雄	
充	多香子	律子	忠明	鉄悟	義操	アヤ子	明裕	誠					

謹賀新年

会長年頭あいさつ



会長
浅利 二雄

新年あけましておめでとうござ
います。会員の皆様におかれまし
ては、ますますお元気のこととお
慶び申し上げます。

昨夏は連日の猛暑のため熱中症
アラートが発令され、現場作業中
止を余儀なくされたこともありま
したが、大過なく乗り切れたこと
は、会員の皆様のご理解とご協力
の賜物と感謝申し上げます。事務
所においては、経理職員の退職、
パート職員の採用等、異動があり
ましたが、現在の担当職員ととも
に、県連合会の指導を受けながら
体制づくりをしているところであ
す。会員の皆様には多大なご心
配、ご迷惑をおかけしたことに對
しお詫び申し上げますとともに役
職員一丸となつて業務遂行してお
りますことをご報告申し上げます。

す。去る十月七日の一斉奉仕作業
では、早朝しかも雨中、ご協力い
ただきありがとうございました。

さて、当センターでは令和五年
度の事業の一つとして、会員の入
会促進、会員減少の歯止め対策と
して、「会員増強プロジェクトチー
ム」を立ち上げ、取り組みを進め
ております。十一月には県連合会
の茂木事務局長をお招きして講演
をいただき、質問や意見交換を行
い、大変有意義な研修会となりま
した。もう一つの事業として、地
域班会議の活性化を図ります。会
員同士のきずなが希薄になつてい
ることを危惧し、事務局との意見
交換、会員同士の親睦、交流の機
会を設けたいと思っております。

今、人手不足の社会の中で働き
手として期待される会員の役割は
大きくなっております。それぞれ
が生きがいの充実という目標に向
かつて邁進してください。皆様の
ご多幸とご健勝をお祈り申し上げ
年頭のご挨拶といたします。

大館市長あいさつ



大館市長
福原 淳嗣氏

新年あけましておめでとうござ
います。会員の皆様におかれまし
ては、新春を健やかに迎えのこ
とと謹んでお慶び申し上げます。

また、貴センターにおかれまして
は会員の皆様の豊かな経験や知識
を生かした事業活動により「高齢
者の生きがいづくり」「地域社会
づくり」に大いに貢献いただいた
ており、心より敬意と感謝の意を
表します。

さて本市では、世界的な感染症
の拡大により人の流れが停滞する
中にあることも、その歩みを止める
ことなく、市の最上位計画である
「第二次大館市総合計画」に基づ
き、人をつなぎ、暮らしをつなぐ
様々な施策を展開してまいりまし
た。本年の干支「甲辰（きのえた
つ）」は芽が成長し姿を整えてい

く年ともいわれます。市としても
本年を、これまでに蒔いてきた数
多くの施策の種を未来につなぎ、
着実に咲かせていく一年にしてま
いりたいと考えております。

コロナ禍を経て世界が大きな変
革期を迎え。さらに国際情勢の先
行きが不透明な今、本市では社会
の変化に柔軟に対応できるような
次期総合計画の策定を進めており
ます。新たな計画は六つの分野別
戦略からなる「未来づくりプラン」
とし、多くの皆様のご意見を反映
させながら、このプランを策定、
実行することにより、大館の人材
を育み、豊かな自然や環境、文化、
都市機能を次の世代へ引き継いで
まいりますので、ぜひ会員の皆様
にはさらなるご理解とご協力をよ
ろしくお願い申し上げます。結び
に、貴センターの益々のご発展と
会員の皆様のご健勝とご多幸を心
からお祈り申し上げます。新年
のご挨拶とさせていただきます。

大館圏域産業祭で 広報活動

十月二十一日(土)二十二日(日)にタクミアリーナ(ドーム)で行われた第二十五回大館圏域産業祭において、例年会場周辺で理事が行っていたチラシ配布に代えて、今年では会場にブースを設定してPR活動を行いました。会員の就業風景の写真展示や来場者への資料配布などでシルバー人材センターへの関心醸成、入会勧誘を行いました。



シルバーブースにて、広報活動を行った浅利会長、岩間副会長、佐藤理事、他の理事の皆さん

大館市へ支援養成

十二月四日、恒例のシルバー支援要請を行いました。浅利会長、木越副会長、千葉事務局長ら四人が市役所を訪問し、全国シルバー人材センター事業協会決議文「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望書」を福原市長に手交させて頂きました。併せて日頃の支援に対するお礼と新年度の補助金確保、会員への仕事の提供などをお願いしてまいりました。畠山産業部長、大森商工課長も同席してくださいました。



要望書を市長に手交する浅利会長

会員増強に向けて研修会開催 プロジェクトチーム

人口減少や働き方の変化、コロナ禍の影響で新規加入の会員数が減少しています。この状況を改善するためにプロジェクトチームで取り組んでいます。先般、県連合会の茂木事務局長を招き、チームメンバーの研修会を行いました。理事、職員、会員も参加し、情報交換、質疑応答等、内容の濃い研修会でした。安定した組織運営と財政基盤の強化という目標に研修の成果を期待したいと思います。

シルバーサークル活動 健康マージャン交流会

シルバー人材センターでは高齢者の生きがいを育む目的で就業だけでなく、趣味の同好者によるサークル活動も行っています。去る、十一月二十六日(日)コロナ禍で休止になっていた「マージャン交流大会」が三年ぶりに開催されました。これは「麻雀愛好会」(会長・米沢忠行)が主催し、二十名の会員、一般市民が参加しました。「飲まない、吸わない、賭け

ない」の健康マージャンの約束のもとで和気藹々ながらも真剣な面持ちで技量を競い合いました。



サークル活動 (麻雀交流会)

スマホ教室開催

シルバー人材センターでは、デジタル時代に即応した情報処理能力の向上を期して、スマートフォン操作技術の教室を開きました。「スマホの事故防止」「使い方のポイント」など十二月一日から午前、午後各回二時間程度。定員十人で六回実施しました。

三年ぶりの一斉奉仕作業

『シルバー普及啓発促進月間』の十月七日(土)市内六カ所において一斉奉仕作業を行いました。シルバーの活動紹介と地域貢献の一環で行っているものですが、コロナ禍で中止になっていたため三年ぶりの実施となりました。早朝、雨天にもかかわらず、六ヶ所の会場に八十九名の会員が参加しました。参加された会員の皆様、お疲れ様でした。

長根山会場での作業開始式



扇田会場 ふれあい公園



十二所会場 やまびこ緑地

花岡会場
鳥潟会場



田代会場



長根山運動公園 作業風景



長根山運動公園 作業風景

新会員紹介 (敬称略)

八月以降の入会者の皆さん

菅原博行	長内チヨ	小西晴夫	若松尚志	金光寺健悦	岩澤久子	菊地久美子	藤原瑠理子	関則代志	見上岳之	児玉由美子	貝森まり子	花田昭治	安部ゆり子	黒沢由松	小笠原修	山内政久	畠山尚子	阿部章	今泉一夫	菅原正規	菊地一	安達美加子	一町田義弘	
二十四班	二十三班	二十二班	二十二班	二十二班	二十一班	十七班	十六班	十六班	十二班	十二班	十一班	十班	十班	十班	八班	六班	五班	三班	三班	三班	三班	三班	三班	二班

会員でがんばっています

シルバー人材センターの会員になって就業している方から感想をいただきました

「チャレンジしたい」



三班 菅原 正規さん

入会のきっかけは新聞やテレビCMでシルバー人材センターのことを知ったことです。入会前の職業は内装工でした。シルバーでの仕事は障子、網戸の張替えですが、まだ上手にできません。先輩の方に教わるのがいいと思います。怒ふき作業もやりますが、終了後、お客様に確認していただく、「きれいにしてくれてありがとう」と笑顔で言われたときは、とても満足でした。これからも、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。

「無理なくできる」



十一班 貝森まり子さん

私はシルバー会員になるまでは自営業を営んでおりました。コロナや物価高騰などで仕事が減少し経営が難しくなってきました。以前、シルバーの方に一時お手伝いしていただいたこともあり、自分もシルバー会員になることにしました。ここでは無理なく、自分の働ける時間で仕事ができますし、いろいろな仕事を紹介してください、とても利便性の高い職場だと思います。実際、シルバー会員の方々と一緒に働かせていただきましたが、皆さん、どんな仕事でも元氣よく生き生きと働いておりました。経験豊富でパワフルな高齢者の方々はとても存在感があるように思えました。まだまだ働く力は衰えておらず、素晴らしいと思います。私は今、高齢者のための音楽を通じた健康の活動を

をしております。遅かれ早かれ衰えは必ず訪れます。そのための健康を維持する予防対策として脳トレニングを行っております。皆さんにも楽しんでいただければと思っております。

「適度な緊張感が・・・」



二十二班 金光寺健悦さん

古希を迎える誕生日を機に退職を決めていました。車のメンテナンス関係の仕事をしておりましたが、時代の早変わりにより限界を感じ、これからは半日のアルバイトでもよいかなと考え、パソコンでハローワークの求人検索をしていましたが、そんな都合の良い仕事はなくて、友人に勧められて入会説明会に参加し、後日、思い切つて入会手続きを済ませました。連絡を待つておりましたところ、何日も経たずに仕事の紹介をいただき

ました。今まで経験した事のない仕事だったので、不安もあり、断ろうかと迷いましたが、やってみることもアンチエイジングになるのかなと思い、挑戦してみることにしました。仕事は変わっても基本は変わらないので今までやってきたことが役だっていると感じています。また、これがシルバーの働き方かなと思っています。入会してみても、若い時にいろんなアルバイトをしたことを思い出しました。その時も、経験した事のない仕事にチャレンジして、失敗したり充実感を感じたりしました。シルバー人材センターにもいろいろな仕事があるので、紹介していただけるのはありがたいことだと思っています。退職して三ヶ月くらい家にいましたが、何もするところが無い毎日は苦痛でさえありました。今は仕事を毎日適度な緊張感をもって過ごせることに有難さを感じています。大先輩のパワーを感じながら、自分ももっと頑張らなければと思っています。

「新しい出会いがある」

(匿名希望)

学校関係の勤務を定年退職してからすぐにパート勤務を初めて四年。朝から晩まで働くことが当たり前の生活を四十年以上続けてきました。そして、その後の約半年間、家事や家庭菜園など自分の思いのまま自由に過ごせる日々を初めて体験したのですが、だんだんと何か物足りないと思うようになりました。そこで、新聞に載っていたセンターの入会説明会へ参加して入会を決めました。自分の生活を大切にしながら無理なく短時間で仕事ができることや希望の仕事内容や時間など、センターの方が親身にお世話してくださることが魅力です。おかげさまで、今は、市の広報仕分け作業や保育補助の仕事をしています。入会したことで、私には「行く所がある」。そこでやれることがある。「人やモノとの新しい出会いがある」ことが何よりの喜びです。健康な体で、少しでも長く、センターとのお付

き合いを続けられるようにと思っておりますので、どうかよろしくお願ひします。

技能講習受講の感想

県連合会主催の剪定(中級)講習を受講された方の感想です



六班
藤盛 真一さん

剪定(中級)講習のテーマは「現場作業の経験者について、剪定技術の基本を再確認するとともに、正確な知識と技術を習得すること」です。要は「忘れているかもしれないのでもう一度一から確認しましょう」ということだと思えます。高齢者にはもってこいの企画ではないでしょうか。

この講習会には、私を含め九名が参加しました。自宅の庭木の剪定をしている方が殆どでしたが、

剪定の仕事をしているセミプロのような方も居りました。

講習は座学と実技です。座学は「入門講習」の時とはほぼ同じ内容でしたが、笑いが出るくらい、頭からすっかり抜けておりました。まるで初めて教わるかのようにとても新鮮な気持ちで講義を受けることができました。「入門講習」がわずか一カ月前なのに、自分の記憶力のなさにとてもショックを受けてしまいました。

剪定の実技では、刈込み剪定、透かし剪定を思い出しながら、ツツジの剪定を行いました。「入門講習」の時より、体がスムーズに動き、迷うことなくスパスパと切ることができました。頭で考えることはすぐに忘れてしまいますが、体で覚えたことは何とか覚えているのだと感じました。実際、ロープの結びは殆どの方ができませんでした。

この講習会は、剪定技術の基本、正確な知識の再確認ができ、私にとっては大変有意義な講習でした。剪定の「初級講習」を受講

したことがある人は、「中級講習」も受講してみたいいかがでしょうか。お薦めします。

最後となりましたが、この講習会開催にご尽力くださった皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。一緒に学んだ皆様、お疲れ様でした。



インボイス制度実施に伴うシルバーの対応

令和五年十月一日にインボイス制度（適格請求書等保存方式）が実施されました。これまでは発注者から受け取った消費税をそのまま（全額）会員の皆様に支払っている限り、消費税の仕入控除によりセンターとして消費税は発生しませんでした。十月一日からインボイス制度が始まり、会員のほとんどが免税事業者に該当するため配分金に含まれる消費税額については税額控除ができず、会員から消費税を貰うことになかったため、その金額分がセンターの新たな納税コストとして発生します。一部のセンターでは会員に課税登録をもらい消費税を差し引いて配分金を支払っているところもありますが、当センターでは会員が支払う消費税についてセンターで支払うこととします。その分については、発注者様に負担を願うこととなります。今後とも検討を重ねたいと思います。

《現 行》

配分金額11,000円（本体10,000円+消費税1,000円）のケース



センターとしては、 $\text{預かり消費税額}1,000\text{円} - \text{仕入に係る消費税額}1,000\text{円} = 0\text{円}$ となり消費税納税の必要が無い

《インボイス制度施行後》

配分金額11,000円（本体10,000円+消費税1,000円）のケース



センターとしては、 $\text{預かり消費税額}1,000\text{円} - \text{仕入に係る消費税額}0\text{円} = 1,000\text{円}$ となり1,000円を納税しなければならない

お知らせ

年末年始事務所 休業のお知らせ

十二月三十日(土)～
一月八日(月)まで

緊急時連絡(局長)

090・5830・0953

就業報告書などは玄関の設置箱へお入れください。

確定申告の時期です

①シルバー配分金は、公的年金と同種の雑所得です。年金と配分金所得のみの方は五十五万円の特例控除があります。

②労働者派遣事業で働いた方は「給与所得」になります。

秋田県シルバー人材センター連合会から「源泉徴収票」が送付されますので配分金とは区別して「給与所得」として申告してください。

会員登録の継続と 年会費自動引落しのお願い

令和6年度年会費の自動引落し

事務の関係で継続して会員登録していただけか、又は退会されるか、確認のための「通知文書」が配布されます。

退会される方は「退会届」の提出をお願いします。期日までに届届が提出されない場合は、継続して会員登録するものとしたします。

継続して会員登録される方は届届出不要です。なるべく退会しないようお願いします。

・継続会員登録の場合、「ゆうちょ銀行」の口座から年会費が自動引落しされます。手数料と年会費で3055円です。三月二十二日(金)に引落しされますので、通帳残高の確認をお願いします。

職員紹介

職員の希望退職に伴い、補充の職員を採用しました。十一月一日から勤務しております。よろしく申し上げます。



新採用職員
安藤 優紀さん

会員アンケートご協力お礼

十月に行いました会員アンケート調査にご協力いただきありがとうございます。二百通の回答があり、今後、会員の就業拡大と会員増強、働きやすい職場環境づくりに活用してまいります。今後もご意見、ご要望などありましたら、事務所へお寄せください。

未就業の会員の方へ 就業相談について お電話ください

冬期間は、夏季に比べて就業先も少なくなっていますが、除雪等冬季の仕事、屋内作業、緊急の就業依頼等ありますので、事務所の担当へ就業希望をお伝えください。

お詫びします

干支の年男、年女の紹介を予定していましたが、ご寄稿に十分ご協力を得られず、紙面を充足することができませんでしたので割愛します。寄稿いただいた何人かの会員様にはお礼とお詫びを申し上げます。(会報担当)

編集後記

新年明けましておめでとございます。会員の皆様には心新たに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。新年の会報を発行するに当たり大館市長様はじめ会員の皆様からの原稿をいただき感謝申し上げます。さて、コロナは依然として収まりそうもありません。加えてインフルエンザの流行も始まっているようです。会員の皆様にはご家族様共々一層の精進を求められているのではないのでしょうか。私たちは理念に基づいてシルバー事業を進めております。その基本は健康だと思えます。時には、私たちは難しい判断を迫られることもあります。活力あるシルバー事業を目指して会員の皆様と「団子」になって頑張りうと思っております。一層のご理解とご協力をお願いします。

(菅原明裕 記)

広報部(菅原 鳴海 伊藤)

兜森 安田)

表紙写真【会員就業風景】